

令和7年度 事業報告

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

一般社団法人 日本スイミングクラブ協会

ご挨拶

一般社団法人 日本スイミングクラブ協会
会 長 三 宅 泉

定時会員総会の開催にあたり、ご挨拶を申し上げます。

今年12月の「こども性暴力防止法」の施行を見据え、社会全体で子どもを性暴力から守る取り組みが大きく進展しています。子どもを取り巻く環境が変化中、私たちスイミングクラブには、これまで以上に高いレベルの安全性と信頼性が求められています。

水泳指導は、子どもたちの成長を支える大切な場である一方、身体接触や更衣室利用など、特有のリスクを伴う環境でもあります。だからこそ、「安全な水泳環境の提供」は、今や社会から強く求められる最重要課題の一つであると考えております。

一方で、私たちを取り巻く経営環境は依然として厳しさを増しています。少子化による会員数の減少やスタッフ確保の困難に加え、中東情勢の悪化に伴う原油価格の高騰は、エネルギー費や物価全体の上昇を招き、多くの経営者が対応に苦慮しているのが現状です。施設運営に欠かせない光熱費や燃料費の負担は年々増大し、クラブ経営の根幹を揺るがす深刻な課題となっています。

このような複合的な課題に向き合いながら、同時に「子どもの権利と安全を守る」という社会的責務を果たしていくことは決して容易ではありません。しかし、未来を担う世代を育てる場としての使命を考えれば、今こそ各クラブが課題を明確にし、必要な対策を着実に講じるべき時期であると考えます。

具体的には、指導員への研修の充実、ハラスメント防止体制の整備、施設内の安全管理の徹底、保護者との連携強化など、日々の運営に直結する取り組みが求められます。これらは単なる負担ではなく、クラブの信頼性を高め、事業を永続的に発展させるための「未来への投資」と捉えるべきではないでしょうか。

私たち経営者は、従業員とその家族、そして何より子どもたちの人生を支えているという自覚を持ち、より良い環境づくりに努めてまいりましょう。当協会もその一助となるべく、積極的な支援と情報提供に取り組んでまいります。

さて、今年も多くの子どもたちが水泳を通じて成長し、たくさんの笑顔を見せてくれています。泳げるようになる喜び、仲間と励まし合う経験、健康な身体づくりなど、スイミングクラブは子どもたちの人生に確かな価値をもたらしています。こうした日々の積み重ねこそが、社会全体の健全な発展につながるものと信じております。

結びとなりますが、会員の皆様方の事業が繁栄されますことを念頭に協会運営をして参りたいと思っておりますので、今後とも宜しくご指導・ご協力をお願い申し上げます。定時会員総会のご挨拶とさせていただきます。

令和7年度実施事業

1. 主要会議

(1) 総会

- 令和7年度定時総会 令和07年06月24日 於：東京ドームホテル
 - ・令和6年度事業報告並びに収支決算を承認
 - ・任期満了に伴う役員を選任を承認（理事・監事）
 - ・令和6年度泳力認定推進事業登録クラブを表彰（優秀クラブ賞110クラブ、最優秀クラブ賞103クラブ、特別賞A賞6クラブ、特別賞B賞14クラブ）
 - ・第31回全国表彰（優良指導者・優秀コーチ・功労者表彰）（優良指導者：金賞15名・銀賞28名・銅賞22名、優秀コーチ0名、功労者9名）
- 令和7年度臨時総会 令和08年03月12日 於：ホテルメトロポリタンエドモント
 - ・令和8年度事業計画並びに収支予算を報告

(2) 理事会

- 令和7年度第1回理事会 令和07年05月22日 於：熱田神宮会館
 - ・令和6年度事業報告並びに収支決算を承認
 - ・新規入会の承認（登録クラブ2クラブ、賛助会員2社）
 - ・令和7年度定時総会開催並びに議案に関する件の承認
 - ・令和7年度定時総会に付すべき新年度人事案について
 - ・第31回全国表彰者の承認
 - ・「東海支部規則」一部改定について
 - ・研究倫理綱領策定について
- 令和7年度第2回理事会 令和07年06月24日 於：東京ドームホテル
 - ・会長・副会長・専務理事の選任を承認
 - ・専門委員会委員の選任を承認
 - ・顧問・会友の選任を承認
- 令和7年度第3回理事会 令和07年10月03日 於：宮崎観光ホテル
 - ・令和7年度中間収支状況の承認
 - ・新規入会の承認（申請無し）
- 令和7年度第4回理事会 令和08年01月15日 於：東京ドームホテル
 - ・令和8年度事業計画及び予算案の検討
 - ・新規入会の承認（登録クラブ1クラブ、賛助会員1社）
 - ・令和7年度臨時総会開催並びに議案に関する件の承認
 - ・「学校水泳委員会（特別委員会）設置提案の件
- 令和7年度第5回理事会 令和08年03月12日 於：ホテルメトロポリタンエドモント
 - ・令和8年度事業計画及び予算案を承認
 - ・新規入会の承認（正会員1社、登録クラブ5クラブ、賛助会員1社）
 - ・泳力認定委員選任（変更）の件

(3) 決議省略理事会（電子決議）

- 令和7年度 第1回 [令和07年08月07日 承認]
 - ・新規入会の承認（正会員1社、登録クラブ1クラブ）

2. 各専門委員会実施事業

* 指導力向上委員会

(1) 委員会

- 第1回委員会 令和07年04月14日 於：本部事務局
- 第1回SC協・日本水泳連盟合同検定委員会 令和07年04月14日
於：スタンダード貸会議室
- 第2回委員会 令和07年10月27日 於：千代田区民会館
- 第2回SC協・日本水泳連盟合同検定委員会 令和07年10月27日 於：千代田区民会館
- 第3回委員会 令和08年02月09日 於：ROOMS 横浜関内貸会議室

(2) 実施事業

- ストレス予防改善メディカルアクアフィットネスインストラクター講習会
令和07年04月26日～27日 於：ベイシア東京情報センター・東京マリン舎人スイミング
参加者：20名
- 全国水泳指導者特別研修会 令和07年06月15日 於：スタンダード貸会議室 参加者：32名
- 内科的疾患予防改善メディカルアクアフィットネスインストラクター講習会
令和07年06月28日～29日 於：シュアステイプラスホテル・スペックスイミングクラブ
参加者：14名
- アクアフィットネス・アクアダンスインストラクター全国研修会 令和07年07月06日
於：ふれあい貸し会議室秋葉原・東京マリン舎人スイミング 参加者：35名
- 循環器系疾患予防改善メディカルアクアフィットネスインストラクター講習会
令和07年09月13日～14日 於：スタンダード貸会議室神田・東京マリン舎人スイミング
参加者：22名
- アクアダンスインストラクター資格取得講習会 令和07年10月11日～12日
於：シュアステイプラスホテル・スタジオ WREXX・スペックスイミングクラブ (中止)
- 整形外科の疾患予防改善メディカルアクアフィットネスインストラクター講習会
令和07年11月15日～16日 於：ホテルクライトン新大阪・スペックスイミングクラブ
参加者：20名
- 転倒・寝たきり予防改善メディカルアクアフィットネスインストラクター講習会
令和08年02月07日～08日 於：スタンダード貸会議室五反田ソニー通り店・
ミスイミングクラブ 参加者：32名
- 肥満予防改善メディカルアクアフィットネスインストラクター講習会
令和08年03月14日～15日 於：ホテルクライトン新大阪・スペックスイミングクラブ
参加者：33名

* 事業企画委員会

(1) 委員会

- 第1回委員会 令和07年05月19日 於：本部事務局
- 第2回委員会 令和07年10月04日 於：パーソルアクアパーク宮崎会議室
- 第3回委員会 令和08年02月02日 於：本部事務局

(2) 実施事業

- 第46回JSCAブロック対抗水泳競技大会 令和07年10月04日～05日
於：パーソルアクアパーク宮崎
参加者：521名（個人：996種目・リレー：171種目・マルチクラス：22種目）
- 「JSCA クイーンズランドオープン遠征」引率者会議 令和07年11月10日
於：本部事務局
- 第22回JSCAクイーンズランドオープン遠征選手団派遣 令和07年12月11日～21日
於：ブリスベンアクアティックセンター
- 第52回JSCA新年フェスティバル水泳競技大会 令和08年01月10日～18日
全国21会場で開催 参加者：797チーム・個人15,629名
（個人：39,165種目・リレー：2,203種目）
- 第31回JSCAマスタース水泳通信記録会 令和08年01月01日～02月28日

- 各加盟登録クラブで開催 参加者：116 クラブ・個人 893 名（個人：1,252 種目）
- 第 48 回 JSCA 全国マスターズスイミングフェスティバル 令和 08 年 03 月 07 日～08 日
於：児島マリプール 参加者：611 名（個人：1,381 種目・リレー：146 種目）
 - グリコチャレンジスイム 2025 第 15 回 JSCA 全国知的障害者水泳競技大会 運営協力
令和 07 年 11 月 30 日 於：秋葉山公園県民水泳場
 - ジュニアオリンピックカップ派遣研修（夏季） 派遣日：令和 07 年 08 月 20 日～26 日
於：東京アクアティクスセンター 参加者：06 名
 - ジュニアオリンピックカップ派遣研修（春季） 派遣日：令和 08 年 03 月 25 日～30 日
於：東京アクアティクスセンター 参加者：06 名
 - （公財）日本水泳連盟 環境保全活動「水着衣類回収 WEAR to FASHION」実施協力

* **安全水泳委員会**

(1) 委員会

- 第 1 回委員会 令和 07 年 05 月 26 日 於：本部事務局
- 第 2 回委員会 令和 07 年 11 月 10 日 於：オンライン会議
- 第 3 回委員会 令和 08 年 02 月 09 日 於：本部事務局

(2) 実施事業

- 安全水泳法管理者資格取得講習会
令和 07 年 08 月 16 日～17 日 於：サギヌマスイミングクラブ宮前平（中止）
- JSCA プール管理責任者並びにプール衛生管理者講習会
 - ①令和 07 年 05 月 25 日・06 月 01 日 於：東海 土田地区センター 参加者：03 名
 - ②令和 07 年 06 月 21 日～22 日 於：九州 久留米ビジネスプラザ 参加者：27 名
 - ③令和 07 年 06 月 21 日～22 日 於：北陸 TKP ガーデンシティ PREMIUM 金沢駅西口
参加者：11 名
 - ④令和 07 年 07 月 11 日～12 日 於：関東 測量年金会館 参加者：17 名
 - ⑤令和 07 年 10 月 25 日～26 日 於：近畿 大阪南 YMCA 参加者：15 名
- クラブ内事故調査アンケート実施

* **泳力認定委員会**

(1) 委員会

- 第 1 回委員会 令和 07 年 04 月 18 日 於：シェアオフィス和歌山駅前
- 第 2 回委員会 令和 07 年 10 月 04 日 於：パーソルアクアパーク宮崎
- 第 3 回委員会 令和 08 年 02 月 13 日 於：本部事務局

(2) 実施事業

- 泳力認定会および段位の認定を各登録クラブにて開催
- 泳力認定員資格取得講習会を各支部に於いて開催
 - 北海道支部・令和 07 年 09 月 14 日（中止）
 - 東 北支部・令和 07 年 11 月 16 日
 - 関 東支部・令和 07 年 05 月 09 日・11 月 14 日
 - 信 越支部・令和 07 年 04 月 20 日・11 月 16 日
 - 北 陸支部・令和 07 年 10 月 26 日
 - 東 海支部・令和 07 年 05 月 18 日
 - 近 畿支部・令和 07 年 10 月 15 日
 - 中 国支部・令和 07 年 10 月 21 日
 - 四 国支部・令和 07 年 11 月 30 日（中止）
 - 九 州支部・令和 07 年 05 月 30 日・令和 8 年 02 月 15 日
- 泳力認定員資格更新研修会をオンラインにて開催
 - オンライン・令和 07 年 05 月 16 日・09 月 09 日・11 月 19 日・令和 08 年 01 月 19 日・
03 月 17 日
- 特別認定の実施
 - ①令和 07 年 10 月 4 日～5 日 第 46 回 JSCA ブロック対抗水泳競技大会
於：パーソルアクアパーク宮崎

- ②令和 07 年 11 月 30 日 グリコチャレンジスイム 2025 第 15 回 JSCA 全国知的障害者水泳競技大会 於：秋葉山公園県民水泳場
- ③令和 08 年 03 月 07 日～08 日 第 48 回 JSCA 全国マスターズスイミングフェスティバル 於：児島マリンプール
- 泳力認定事業の啓発活動の実施
- 泳力認定事業推進登録クラブ表彰 令和 07 年 06 月 24 日 於：総会会場
- 第 26 回ベストスイマー2025 表彰式典 令和 07 年 06 月 24 日 於：総会会場
- ゴールドマスターズスイマー称号付与事業 令和 07 年 04 月 01 日～令和 08 年 03 月 31 日

* **健康スポーツ医科学委員会**

(1) 委員会

- 第 1 回委員会 令和 08 年 01 月 15 日 於：東京ドームホテル

(2) 実施事業

- JSCA 電子かわら版（毎月 10 日・25 日発行 ※令和 07 年 07 月 10 日まで）
- 肩関節障害サポート検診 令和 07 年 10 月 04 日～05 日 於：パーソルアクアパーク宮崎
- マスターズ SF 体力測定事業 令和 08 年 03 月 07 日～08 日 於：児島マリンプール

* **障害者水泳委員会**

(1) 委員会

- 第 1 回委員会 令和 07 年 06 月 11 日 於：アットビジネスセンターPREMIUM 新大阪
- 第 2 回委員会 令和 07 年 10 月 29 日 於：アットビジネスセンターPREMIUM 新大阪
- 第 3 回委員会 令和 08 年 02 月 24 日 於：オンライン会議

(2) 実施事業

- 第 46 回 JSCA ブロック対抗水泳競技大会マルチクラスレース協力 令和 07 年 10 月 04 日～05 日 於：パーソルアクアパーク宮崎 参加者：12 名（パラ：06 名・知的：05 名・デフ：01 名）
- グリコチャレンジスイム 2025 第 15 回 JSCA 全国知的障害者水泳競技大会（日本スイミングクラブ協会近畿支部チャレンジスイムと同時開催） 令和 07 年 11 月 30 日 於：秋葉山公園県民水泳場 参加者：79 チーム・個人 248 名（個人：699 種目・リレー：22 種目）
- JSCA 障害者水泳指導者研修会 令和 08 年 01 月 18 日 於：リバティ水夢倶楽部 参加者：10 名
- JSCA 障害者水泳指導者オンライン座談会
 - ①令和 07 年 07 月 08 日 参加者：21 名
 - ②令和 07 年 10 月 21 日 参加者：17 名
 - ③令和 08 年 02 月 24 日 参加者：16 名

* **経営委員会**

(1) 委員会

- 第 1 回委員会 令和 07 年 04 月 23 日 於：本部事務局
- 第 2 回委員会 令和 07 年 08 月 26 日 於：江陽グランドホテル
- 第 3 回委員会 令和 07 年 11 月 24 日 於：江陽グランドホテル

(2) 実施事業

- 海外セミナー 令和 07 年 10 月 15 日～19 日
- 第 39 回全国トップマネジメントセミナー 令和 07 年 11 月 25 日～26 日 於：江陽グランドホテル
- 業界動向調査アンケート実施
- スイミングクラブ向けの各委員会活動の紹介動画制作

* **総務委員会**

(1) 委員会

- 第1回委員会 令和07年05月12日 於：本部事務局
- 第2回委員会 令和08年01月26日 於：本部事務局

(2) 実施事業

- 主要会議の開催と円滑な運営
- 事業報告・収支決算の策定取まとめ
- 功労者・優秀コーチ・優良指導者表彰
- SC協ニュースの発行 第244号～249号6部発行
- ハンドブック名簿編の発行
- タイアップポスター実施
 - 令和07年04月01日～04月30日「パディントン 消えた黄金郷の秘密」
 - 令和07年05月01日～05月31日「リロ&スティッチ」
 - 令和07年07月01日～07月31日「星つなぎのエリオ」
 - 令和07年08月01日～08月31日「数学検定」
 - 令和07年08月20日～09月19日「スマーフ/おどるキノコ村の時空大冒険」
 - 令和07年10月15日～11月14日「ウルトラマンオメガ」
 - 令和08年02月27日～04月12日「私がビーバーになる時/トイ・ストーリー5」

* **5委員会合同会議** (特別会議)

(1) 合同会議

- 第1回委員長会議 令和07年05月21日 於：伊太利食房 ZenZero
- 第2回委員長会議 令和08年01月14日 於：本部事務局

* **組織検討委員会** (特別委員会)

(1) 委員会

- 第1回委員会 令和07年04月22日 於：スタンダード貸会議室

* **学校水泳委員会** (特別委員会)

(1) 委員会

- 第1回委員会 令和08年03月03日 於：オンライン会議

第15期 収支決算報告書

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

一般社団法人 日本スイミングクラブ協会

2026/6/23

正味財産増減計算書

令和 7年 4月 1日から

令和 8年 3月31日まで

(単位:円)

	当年度 (A)	前年度 (B)	増減 (A-B)
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基金収入	(0)	(0)	(0)
② 会費収入	(56,237,900)	(57,427,800)	(-1,189,900)
正会員会費収入	10,593,300	10,881,600	-288,300
登録クラブ年会費収入	40,336,400	41,146,400	-810,000
賛助会員年会費収入	5,208,200	4,999,800	208,400
入会金収入	100,000	400,000	-300,000
③ 事業収入	(173,948,241)	(176,231,470)	(-2,283,229)
指導力向上(委)	3,010,300	3,486,660	-476,360
事業企画(委)	81,041,570	88,629,922	-7,588,352
安全水泳(委)	1,766,028	1,801,822	-35,794
泳力認定(委)	81,042,638	76,121,741	4,920,897
健康スポーツ医科学(委)	0	0	0
障害者水泳(委)	2,234,600	2,369,200	-134,600
経 営(委)	2,041,500	2,277,000	-235,500
総 務(委)	2,811,605	1,545,125	1,266,480
組織検討(委)	0	0	0
学校水泳(委)	0	0	0
④ 負担金収入	(4,650,000)	(5,728,625)	(-1,078,625)
認定登録料	4,650,000	5,728,625	-1,078,625
水泳教師	[2,350,000]	[3,550,625]	[-1,200,625]
水泳インストラクター	[415,000]	[313,000]	[102,000]
アクアフィットネス	[475,000]	[480,000]	[-5,000]
アクアダンス	[85,000]	[105,000]	[-20,000]
メディカルアクア	[210,000]	[170,000]	[40,000]
安全水泳法	[1,115,000]	[1,110,000]	[5,000]
指導者登録	[0]	[0]	[0]
認定証料	[0]	[0]	[0]
印刷物頒布収入	0	0	0
⑤ 協賛金収入	(9,125,000)	(9,125,000)	(0)
⑥ 寄付金収入	(0)	(0)	(0)
⑦ 雑収入	(4,803,019)	(4,532,284)	(270,735)
受取利息	257,665	43,330	214,335
SC保険事務費	4,545,354	4,488,954	56,400
事務受託料	0	0	0
雑収入	0	0	0
経常収益計	248,764,160	253,045,179	-4,281,019

	当年度	前年度	増減
(2) 経常費用			
① 事業費	(183,488,939)	(184,368,391)	(-879,452)
交付金	20,168,200	20,593,200	-425,000
指導力向上(委)	7,016,539	7,568,451	-551,912
事業企画(委)	95,054,749	100,768,270	-5,713,521
安全水泳(委)	3,078,061	3,693,556	-615,495
泳力認定(委)	34,367,286	32,426,395	1,940,891
健康スポーツ医学(委)	261,914	261,320	594
障害者水泳(委)	4,425,326	4,542,204	-116,878
経営(委)	6,593,052	5,315,460	1,277,592
総務(委)	12,400,812	8,984,549	3,416,263
組織検討(委)	111,870	107,493	4,377
学校水泳(委)	11,130	107,493	-96,363
② 管理費	(59,733,450)	(59,896,119)	(-162,669)
給与・手当	19,480,106	18,382,817	1,097,289
賞与	4,567,850	4,238,900	328,950
雑給	1,697,679	1,644,129	53,550
通勤手当	856,170	1,182,620	-326,450
法定福利費	3,857,347	3,907,220	-49,873
福利厚生費	33,060	31,077	1,983
総会費	2,890,557	2,319,266	571,291
理事会費	4,308,686	3,950,282	358,404
慶弔費	137,500	173,600	-36,100
事務用品費	1,739,589	2,772,459	-1,032,870
旅費交通費	1,130,571	932,385	198,186
賃借料	5,886,276	5,512,203	374,073
システム保守料	1,716,000	1,716,000	0
水道光熱費	428,999	383,132	45,867
通信費	1,483,117	2,348,211	-865,094
印刷費	97,748	105,998	-8,250
支払手数料	398,112	445,280	-47,168
会議費	309,612	417,442	-107,830
消耗品費	0	0	0
SC保険事務費	2,697,820	2,673,934	23,886
租税公課	70,600	70,000	600
消費税	4,556,000	3,487,600	1,068,400
減価償却費	124,780	347,187	-222,407
退職給付費用	852,100	796,400	55,700
事務所移転費用	0	1,427,860	-1,427,860
雑費	413,171	630,117	-216,946
経常費用計	243,222,389	244,264,510	-1,042,121
当期経常増減額	5,541,771	8,780,669	-3,238,898
2 経常外増減の部			
(1) 経常外費用			
震災寄付金	0	1,000,000	-1,000,000
当期経常外増減額	0	-1,000,000	1,000,000
当期一般正味財産増減額	5,541,771	7,780,669	-2,238,898
一般正味財産期首残高	158,848,808	150,960,646	7,888,162
一般正味財産期末残高	164,390,579	158,848,808	5,541,771
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	164,390,579	158,848,808	5,541,771

貸借対照表

令和 8年 3月31日現在

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	1,769,385	2,520,050	-750,665
普通預金	101,700,350	95,363,069	6,337,281
定期預金	50,000,000	50,000,000	0
貯蔵品	120,000	120,000	0
未収金	2,000,000	2,665,961	-665,961
流動資産計	155,589,735	150,669,080	4,920,655
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	20,000,000	20,000,000	0
(2) 特定資産			
退職引当預金	6,422,000	5,569,900	852,100
(3) その他の固定資産			
建物附属設備	1,039,834	1,164,614	-124,780
ソフトウェア	0	0	0
電話加入権	240,621	240,621	0
敷金	3,092,250	3,092,250	0
その他固定資産計	4,372,705	4,497,485	-124,780
固定資産計	30,794,705	30,067,385	727,320
資産合計	186,384,440	180,736,465	5,647,975
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	160,958	1,366,717	-1,205,759
預り金	15,410,903	14,951,040	459,863
流動負債計	15,571,861	16,317,757	-745,896
2 固定負債			
退職給付引当金	6,422,000	5,569,900	852,100
固定負債計	6,422,000	5,569,900	852,100
負債合計	21,993,861	21,887,657	106,204
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
（うち基本財産へ充当額）	(0)	(0)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産	164,390,579	158,848,808	5,541,771
（うち基本財産へ充当額）	(20,000,000)	(20,000,000)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	164,390,579	158,848,808	5,541,771
負債正味財産合計	186,384,440	180,736,465	5,647,975

財 産 目 録

令和 8年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金	手許有高	1,769,385
普通預金	三菱UFJ銀行江戸川橋支店	39,669,099
	三菱UFJ銀行神保町支店	61,676,066
	商工中金 新宿支店	355,185
定期預金	商工中金 新宿支店	50,000,000
貯蔵品	バッチ、ワッペン	120,000
未収金	江崎グリコ(株)協賛金	2,000,000
	流動資産計	155,589,735
2 固定資産		
(1) 基本財産		
定期預金	商工中金 新宿支店	20,000,000
(2) 特定資産		
退職引当預金	三菱UFJ銀行江戸川橋支店	6,422,000
(3) その他の固定資産		
建物附属設備	喜助内神田ビル内	1,039,834
ソフトウェア	泳力システム他	0
電話加入権		240,621
敷金	喜助内神田ビル	3,092,250
	その他固定資産計	4,372,705
	固定資産計	30,794,705
	資産合計	186,384,440
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	マスターズF補填金	94,245
	宅急便代	66,713
預り金	次年度年会費	15,286,000
	源泉税	59,403
	住民税	65,500
	流動負債計	15,571,861
2 固定負債		
退職給付引当金	職員分	6,422,000
	固定負債計	6,422,000
	負債合計	21,993,861
	正味財産合計	164,390,579

附 属 明 細 書

1 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載をしている。

2 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	5,569,900	852,100	0	0	6,422,000

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年12月1日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ)を採用している。

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券

移動平均法による原価法を採用している。

(2)固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法を採用している。

(3)引当金の計上基準

退職給付引当金

役員及び職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付要支給額を計上している。

(4)リース取引の処理方法

取得したリース物件の価額に重要性が乏しいため、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	20,000,000	0	0	20,000,000
小計	20,000,000	0	0	20,000,000
特定資産				
退職引当預金	5,569,900	852,100	0	6,422,000
小計	5,569,900	852,100	0	6,422,000
合計	25,569,900	852,100	0	26,422,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、つぎのとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	20,000,000	—	(20,000,000)	—
小計	20,000,000	—	(20,000,000)	—
特定資産				
退職引当預金	6,422,000	—	—	(6,422,000)
小計	6,422,000	—	—	(6,422,000)
合計	26,422,000	—	(20,000,000)	(6,422,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
附属設備	1,247,800	207,966	1,039,834
ソフトウェア	12,360,000	12,360,000	0
合計	13,607,800	12,567,966	1,039,834

5. 関連当事者との取引の内容

該当する取引はない。

収支計算書

令和 7年 4月 1日から

令和 8年 3月31日まで

(単位:円)

	予算額 (A)	決算額 (B)	差異 (A-B)	予算執行率
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 基金収入	(0)	(0)	(0)	(-)
② 会費収入	(58,140,000)	(56,237,900)	(1,902,100)	(96.7%)
正会員会費収入	10,700,000	10,593,300	106,700	99.0%
登録クラブ年会費収入	40,840,000	40,336,400	503,600	98.8%
賛助会員年会費収入	6,000,000	5,208,200	791,800	86.8%
入会金収入	600,000	100,000	500,000	16.7%
③ 事業収入	(185,168,000)	(173,948,241)	(11,219,759)	(93.9%)
指導力向上(委)	6,237,000	3,010,300	3,226,700	48.3%
事業企画(委)	88,680,000	81,041,570	7,638,430	91.4%
安全水泳(委)	2,309,000	1,766,028	542,972	76.5%
泳力認定(委)	80,972,000	81,042,638	-70,638	100.1%
健康スポーツ医科学(委)	0	0	0	-
障害者水泳(委)	2,265,000	2,234,600	30,400	98.7%
経 営(委)	2,085,000	2,041,500	43,500	97.9%
総 務(委)	2,620,000	2,811,605	-191,605	107.3%
組織検討(委)	0	0	0	-
学校水泳(委)	0	0	0	-
④ 負担金収入	(7,350,000)	(4,650,000)	(2,700,000)	63.3%
認定登録料	7,350,000	4,650,000	2,700,000	63.3%
水泳教師	[3,500,000]	[2,350,000]	[1,150,000]	67.1%
水泳インストラクター	[600,000]	[415,000]	[185,000]	69.2%
アクアフィットネス	[1,200,000]	[475,000]	[725,000]	39.6%
アクアダンス	[150,000]	[85,000]	[65,000]	56.7%
メディカルアクア	[200,000]	[210,000]	[-10,000]	105.0%
安全水泳法	[1,700,000]	[1,115,000]	[585,000]	65.6%
指導者登録	[0]	[0]	[0]	-
認定証料	[0]	[0]	[0]	-
印刷物頒布収入	0	0	0	-
⑤ 協賛金収入	(9,000,000)	(9,125,000)	(-125,000)	(101.4%)
⑥ 寄付金収入	(0)	(0)	(0)	(-)
⑦ 雑収入	(4,570,000)	(4,803,019)	(-233,019)	(105.1%)
受取利息	20,000	257,665	-237,665	1288.3%
SC保険事務費	4,500,000	4,545,354	-45,354	101.0%
事務受託料	0	0	0	-
雑収入	50,000	0	50,000	0.0%
事業活動収入計	264,228,000	248,764,160	15,463,840	94.1%

	予算額	決算額	差異	予算執行率
2事業活動支出				
①事業費支出	(187,102,000)	(183,488,939)	(3,613,061)	(98.1%)
交付金	20,420,000	20,168,200	251,800	98.8%
指導力向上(委)	6,509,000	7,016,539	-507,539	107.8%
事業企画(委)	93,600,000	95,054,749	-1,454,749	101.6%
安全水泳(委)	3,485,000	3,078,061	406,939	88.3%
泳力認定(委)	38,170,000	34,367,286	3,802,714	90.0%
健康スポーツ医科学(委)	1,850,000	261,914	1,588,086	14.2%
障害者水泳(委)	5,263,000	4,425,326	837,674	84.1%
経 営(委)	6,785,000	6,593,052	191,948	97.2%
総 務(委)	10,600,000	12,400,812	-1,800,812	117.0%
組織検討(委)他	420,000	111,870	308,130	26.6%
学校水泳(委)	0	11,130	-11,130	-
②管理費支出	(61,400,000)	(58,756,570)	(2,643,430)	(95.7%)
給与・手当支出	18,500,000	19,480,106	-980,106	105.3%
賞与支出	4,500,000	4,567,850	-67,850	101.5%
退職金支出	0	0	0	-
雑給支出	1,500,000	1,697,679	-197,679	113.2%
通勤手当支出	1,000,000	856,170	143,830	85.6%
法定福利費支出	3,200,000	3,857,347	-657,347	120.5%
福利厚生費支出	100,000	33,060	66,940	33.1%
總會費支出	2,500,000	2,890,557	-390,557	115.6%
理事会費支出	3,500,000	4,308,686	-808,686	123.1%
慶弔費支出	500,000	137,500	362,500	27.5%
事務用品費支出	1,500,000	1,739,589	-239,589	116.0%
旅費交通費支出	2,000,000	1,130,571	869,429	56.5%
賃借料支出	7,000,000	5,886,276	1,113,724	84.1%
システム保守料支出	1,700,000	1,716,000	-16,000	100.9%
水道光熱費支出	300,000	428,999	-128,999	143.0%
通信費支出	5,000,000	1,483,117	3,516,883	29.7%
印刷費支出	300,000	97,748	202,252	32.6%
支払手数料支出	300,000	398,112	-98,112	132.7%
会議費支出	800,000	309,612	490,388	38.7%
消耗品費支出	300,000	0	300,000	0.0%
SC保険事務費支出	3,100,000	2,697,820	402,180	87.0%
租税公課支出	0	70,600	-70,600	-
消費税支出	2,800,000	4,556,000	-1,756,000	162.7%
雑費支出	1,000,000	413,171	586,829	41.3%
事業活動支出計	248,502,000	242,245,509	6,256,491	97.5%
事業活動収支差額	15,726,000	6,518,651	9,207,349	41.5%
Ⅱ投資活動支出				
投資活動収入計	0	0	0	-
退職引当預金支出	696,000	852,100	-156,100	122.4%
投資活動支出計	696,000	852,100	-156,100	122.4%
投資活動収支差額	-696,000	-852,100	156,100	122.4%
Ⅲ予備費支出	0	0	0	-
当期収支差額	15,030,000	5,666,551	9,363,449	
前期繰越収支差額	150,261,000	134,231,323	16,029,677	
次期繰越収支差額	165,291,000	139,897,874	25,393,126	

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、貯蔵品を除く流動資産及び流動負債を含めている。
 なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金	2,520,050	1,769,385
普 通 預 金	95,363,069	101,700,350
定 期 預 金	50,000,000	50,000,000
未 収 金	2,665,961	2,000,000
合 計	150,549,080	155,469,735
未 払 金	1,366,717	160,958
預 り 金	14,951,040	15,410,903
合 計	16,317,757	15,571,861
次期繰越収支差額	134,231,323	139,897,874

委員会別収支計算書

令和 7年 4月 1日～令和 8年 3月31日

(単位:円)

	指導力向上	事業企画	安全水泳	泳力認定	健康スポーツ 医科学	障害者水泳	経 営 総 務	合計		
収入の部										
1	参加収入	2,306,700	69,636,440	1,579,800	81,042,638	1,884,400	2,041,500	158,491,278		
2	広告収入		1,191,000			22,000	2,489,000	3,702,000		
3	教本・指導本	668,950						668,950		
4	プログラム売上		7,711,600			287,000		7,998,600		
5	協賛金・助成金		100,000					100,000		
6	記録証・終了証		218,900					218,900		
7	在籍施設認定料	34,650						34,650		
8	通信記録会		1,592,300					1,592,300		
9	備品販売・貸出		48,660	183,128		41,200	322,605	595,593		
10	支部負担金							-		
11	その他		542,670	3,300				545,970		
	収入合計	3,010,300	81,041,570	1,766,028	81,042,638	0	2,234,600	2,041,500	2,811,605	173,948,241
支出の部										
12	委員会費	1,076,727	778,504	606,718	1,197,139	405,893	1,488,537	704,370	6,257,888	
13	会場費	1,400,456	12,659,770	412,180	68,210	479,680	1,730,375		16,750,671	
14	会議費	15,451	2,484,754						2,500,205	
15	印刷費	640,901	5,689,184	244,750	3,238,840		297,770	6,995,802	17,107,247	
16	役務費		17,652,321	20,000	5,000	12,000	442,160		18,131,481	
17	表彰費		10,887,337		4,385,485	403,987		1,400,240	17,077,049	
18	通信費	1,017,800	1,005,217	1,181,330	3,505,106	436,078	364,691	1,729,290	9,239,512	
19	旅費宿泊費	575,445	14,406,947	20,897	546,599	139,914	1,030,832	1,712,540	69,300	18,502,474
20	広告料								-	
21	保険料		213,028			17,144	2,100	186,280	418,552	
22	講師謝金	1,415,340		490,500	176,254	161,223	400,000		2,643,317	
23	懇親会費	145,927	974,386		112,000	10,000	219,200	25,878	1,487,391	
24	飲食代	74,982	970,207	33,314	14,514	129,169	1,361		1,223,547	
25	消耗品		1,054,230	53,852					1,108,082	
26	雑費・その他		447,564			13,165			460,729	
27	参加賞		2,958,342		475,255	57,200			3,490,797	
28	コンピューター支援等		2,584,450			495,000			3,079,450	
29	大会種目料返金								-	
30	作成費	150,150	677,457	14,520	3,353,570	34,595	569,800		4,800,092	
31	退職者記念品代							184,800	184,800	
32	公式グッズ仕入れ費							689,150	689,150	
33	教本等仕入れ費	503,360							503,360	
34	監視・警備員費		373,229						373,229	
35	大会参加費用		209,930						209,930	
36	登記・証明・出願費用		120,620					441,580	562,200	
37	運営委託・総務費		7,587,662			100,000			7,687,662	
38	支部協力金		11,319,610		17,289,314	100,000			28,708,924	
	支出合計	7,016,539	95,054,749	3,078,061	34,367,286	261,914	4,425,326	6,593,052	12,400,812	163,197,739
	収支差額	-4,006,239	-14,013,179	-1,312,033	46,675,352	-261,914	-2,190,726	-4,551,552	-9,589,207	10,750,502
	本部交付金	272,000		1,176,000		1,850,000	1,998,000	2,700,000	7,980,000	15,976,000
	本部助成金		6,000,000				1,000,000	2,000,000		9,000,000
	差し引き額	-3,734,239	-8,013,179	-136,033	46,675,352	1,588,086	807,274	148,448	-1,609,207	35,726,502

監査報告書

令和8年5月14日

一般社団法人 日本スイミングクラブ協会

会 長 三 宅 泉 殿

一般社団法人 日本スイミングクラブ協会

監 事 林 新 一 印

監 事 日 野 成 央 印

私は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの、一般社団法人日本スイミングクラブ協会の会計及び業務の監査を行い次の通り報告いたします。

1. 監査の方法およびその内容

- 1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検討しました。
- 2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討しました。

2. 監査の結果

- 1) 貸借対照表、正味財産増減計算書並びにこれらの附属明細書は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の損益及び財産の状況を正しく示していると認めます。
- 2) 事業報告書及びその附属明細書の内容は、当法人の状況を正しく示していると認めます。
- 3) 理事の職務執行に関する不正の行為、または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

以 上

独立監査人の監査報告書

令和8年5月13日

一般社団法人日本スイミングクラブ協会
理 事 会 御 中

監査法人 不二会計事務所

東京都台東区

代 表 社 員

業務執行社員 公認会計士

水谷

章



監査意見

当監査法人は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第124条第2項第1号の規定に基づく監査に準じて、一般社団法人日本スイミングクラブ協会の令和7年4月1日から令和8年3月31日までの令和7年度の貸借対照表、損益計算書（公益法人会計基準（平成20年4月11日 内閣府公益認定等委員会、改正令和2年5月15日）に基づく正味財産増減計算書をいう。）及び財務諸表に対する注記並びに附属明細書（以下「財務諸表等」という。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告及びその附属明細書である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

当監査法人の財務諸表等に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表等の監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表等又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうかを検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表等を作成するに当たり、理事者は、継続組織の前提に基づき財務諸表等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に基づいて継続組織に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- 財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- 理事者が継続組織を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続組織の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続組織の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表等の注記事項が適切でない場合は、財務諸表等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続組織として存続できなくなる可能性がある。
- 財務諸表等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表等の表示、構成及び内容、並びに財務諸表等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上